



区民の皆様へ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会

2018

協議会だより

第49号

平成30年6月1日発行

■発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会/会長：青木 武雄

■編集 総務広報部会 広報委員

平成30年度 評議委員会(総会)を開催

～事業計画・予算などが承認～

「第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会」の平成30年度総会が、4月24日(火)に、ホテル信濃路で開催されました。

来賓として神尾公尚長野市地域・市民生活部地域活動支援課長、風間辰一長野県議会議員、柘植圭二長野市議会議員にご出席いただき、第五地区からは評議委員が出席しました。

神尾地域活動支援課長は「長野市では地域の課題や活性化のために各種補助制度を推進しております。第五地区では、裾花川河川敷清美事業を平成23年度から7年間にわたり、多くの住民や地元企業の参加のもと実施して成果を上げておられます。今後は清美活動以外の分野でも取り組まれることを期待申し上げます」とあいさつされました。風間県議は「県で実施している裾花川河川敷のウォーキングロードは、今年度は相生橋まで整備することになっております。なお一層河川敷の美化にお力添えいただきたい」、また、柘植市議は「今、地方都市は最速のスピードで少子高齢化が進んでおり、長野市も例外ではありません。空き家も問題になっております。そのときにこれを補うのに必要になるのは、住民自治や皆さまの活動です。居心地よいまちづくりに取り組んでいただきたい」と、それぞれあいさついただきました。



続いて議事に移り、平成29年度事業報告・決算並びに平成30年度事業計画案・予算案、会則の一部変更など一連の議案が承認されました。

第五地区の役員は、五明名兄南石堂町区長が退任し森良彦氏が新任され、中御所は戸谷裕治区長が退任され、近藤昭治区長代理が就任されました。

◆◆ 会長あいさつ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会 会長 青木 武雄



第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会は、発足して9年が順調に経過しました。皆さまのご支援とご協力の賜物と感謝申し上げます。

最近、記録的な大雨や暴風、地震など自然災害が相次いで日本列島を襲い、各地で洪水・土砂災害など、大きな被害が発生しております。

このため、「第五地区自主防災委員会」を創設して、第五地区防災士会を中心に、地域の方と協力して防災・減災のための啓発活動に取り組んでいただきます。

また、第五地区のテーマであります『誰もが 何時でも 居心地よい 第五地区』を実現するため、「第五地区地域福祉活動計画」に沿って生き生きと安心して暮らせる第五地区を実現すべく、岩月真紀福祉ワーカーを中心に、第五地区の福祉のまちづくり活動のお手伝いをさせていただいております。

ほかに、私どもが暮らす第五地区では、善光寺門前町玄関口の長野駅を控え、中心市街地の活性化、少子高齢化による人口減少対策、空き家問題など課題が山積しております。

皆さまのご支援・ご協力を賜り、認め合い、活かし合いながら、共に生きていく地域を目指して取り組んでまいります。どうか、皆さまのより一層のご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

事業計画

第五地区のキャッチフレーズである『誰もが、何時でも、居心地よく』を基本とし、お互いに支え合い、安心して暮らせる『心潤う豊かなまちづくり』を目指すため、4つの部会がそれぞれの事業計画に沿って活動します。

総務広報部会

部会長 森 良彦

当協議会の活動を広く住民や他地区に理解いただくための広報活動を行い、併せて商工会等との連携を図り「心潤う豊かなまちづくり」を目指す事業を実施します。



- 広報活動の充実（協議会だよりの発行等）
- 視察研修の実施
- 5地区合同の「ながの未来トーク」の開催
- 地域間交流事業の推進
- 商工会との連携事業の推進
- 地域きらめき事業の推進
- 各部会活動の連携調整 など

安全防災部会

部会長 北村 健一

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、交通安全・防災・防犯関係の事業を実施します。



- 防災訓練の実施
- 防災マップの有効利用
- 防災グッズ等の整備
- 防災研修会の実施
- 交通安全、犯罪防止研修会の開催
- 防災士関連の避難行動等の仕組みづくり
- 福祉のまちづくりの推進 など

健康福祉環境部会

部会長 近藤 昭治

「思いやりの心で集う美しいまちづくり」を目指し、住民の福祉健康に関する事業や、地区の環境美化に関する活動を実施します。



【健康福祉事業】

- 福祉研修会の開催
- 健康づくりに関する事業の開催
- 中心5地区「地域たすけあい事業」の推進
- 福祉のまちづくりの推進 など

【環境美化事業】

- 裾花川河川敷清美の実施
- ゴミ分別・収集に関する業務及び事業の実施
- ゴミ処理、分別収集に関する研修会の開催
- 落書き消し活動の実施
- 資源物リサイクル活動の実施
- 福祉のまちづくりの推進 など

生涯学習青少年育成部会

部会長 青沼 壽一

次世代を担う青少年の育成や、人権意識の高揚のための啓発活動を行うため、家庭・学校・地域の連携事業、生涯学習推進、世代間交流、人権教育、文化・スポーツ事業を実施します。



- 地区スポーツ大会の開催
- 早朝マラソン大会の開催
- 生涯学習、青少年に関する視察研修の開催
- 各町（育成会等）体育事業用具等補助
- 人権教育研修会の開催
- 地域間交流事業の推進
- 福祉のまちづくりの推進 など



平成29年度決算

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

大項目	中項目	予算額	決算額	比較
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	8,046,000	8,046,000	0
	補助金	2,723,000	2,804,493	81,493
2 負担金	地域負担金	975,000	950,539	△24,461
3 諸収入	雑収入	150,500	136,137	△14,363
4 繰越金	前年度繰越金	1,594,105	1,594,105	0
収入合計		13,488,605	13,531,274	42,669

【支出の部】 (単位：円)

大項目	中項目	予算額	決算額	比較
1 事務局費 (共通経費)	1 人件費	4,400,000	3,647,742	752,258
	2 備品消耗品費	250,000	392,899	△142,899
	3 通信運搬費	100,000	68,300	31,700
	4 会議費	400,000	328,974	71,026
	5 旅費	10,000	740	9,260
	6 印刷製本費	700,000	682,034	17,966
	7 使用料	100,000	150,000	△50,000
	8 維持管理費	150,000	124,525	25,475
	9 その他	486,000	395,720	90,280
	小計	6,596,000	5,790,934	805,066
2 事業費	1 総務広報部会	750,000	533,510	216,490
	2 健康福祉環境部会	940,000	739,260	200,740
	3 安全防災部会	570,000	490,051	79,949
	4 生涯学習青少年育成部会	700,000	580,996	119,004
	小計	2,960,000	2,343,817	616,183
3 配分・委託料	各区への配分・委託料他	3,585,000	3,588,223	△3,223
4 繰出金	1 やる気支援補助金	288,000	288,000	0
	2 運用資金(災害等基金)	0	0	0
	小計	288,000	288,000	0
5 繰越金	次期繰越金	59,605	1,520,300	△1,460,695
支出合計		13,488,605	13,531,274	△42,669

平成30年度予算

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

大項目	中項目	予算額	前年比較
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	8,040,000	△6,000
	補助金	2,933,000	210,000
2 負担金	地域負担金	1,068,000	93,000
3 諸収入	雑収入	150,500	0
4 繰越金	前年度繰越金	1,520,300	△73,805
収入合計		13,711,800	223,195

【支出の部】 (単位：円)

大項目	中項目	予算額	前年比較
1 事務局費 (共通経費)	1 人件費	4,400,000	0
	2 備品消耗品費	250,000	0
	3 通信運搬費	100,000	0
	4 会議費	400,000	0
	5 旅費	10,000	0
	6 印刷製本費	700,000	0
	7 使用料	100,000	0
	8 維持管理費	150,000	0
	9 その他	465,000	△21,000
	小計	6,575,000	△21,000
2 事業費	1 総務広報部会	650,000	△100,000
	2 健康福祉環境部会	875,000	△65,000
	3 安全防災部会	670,000	100,000
	4 生涯学習青少年育成部会	700,000	0
	小計	2,895,000	△65,000
3 配分・委託料	各区への配分・委託料他	3,650,000	65,000
4 繰出金	1 まちづくり支援補助金	498,000	210,000
	2 運用資金(災害等基金)	0	0
	小計	498,000	210,000
5 繰越金	次期繰越金	93,800	34,195
支出合計		13,711,800	223,195

各町からののお知らせ

岡田町
より

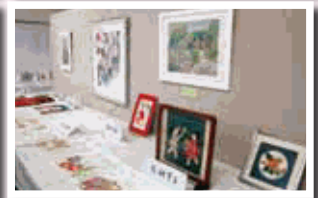
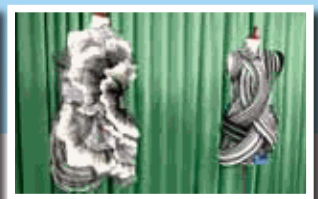
岡田町文化祭 ～住民の力作を披露～

岡田町文化祭は今回で33回目を迎え、11月11日(土)と12日(日)に岡田町公民館で開催されました。

会場には地域の皆さんの、育成部から山王小学生の絵画や習字、社会部書道教室の習字、主婦の皆さんの絵画や絵手紙、ポーチなど、生け花、写真、故池田恭子さんの遺作色紙など、いずれも力作が展示されました。

また、特別出品として、岡田町のデザイン専門学校、岡学園トータルデザインアカデミーの生徒さん2名による作品が特別展示されました。これは、第55回全国ファッションデザインコンテストで、海外、国内合わせ応募総数1,695点のデザイン画の中から、一次通過した39点の実物作品が集結して行われた最終審査で、見事2位の東京都知事賞と3位の杉野芳子賞を受賞した作品です。今回で7年連続の受賞となり、クラスメイトたちにとっても次につながる大きなエネルギーになっているそうです。

そして、岡田町の長野美術研究所の生徒さんによる絵画が展示され、会場の雰囲気を一段と盛り上げておりました。展示された皆さんの力作に、訪れた住民の皆さんは、感心してそれぞれの作品を鑑賞されておりました。



各町からのお知らせ

中御所 より

中御所文化芸能祭 ～住民の素晴らしい作品、演技が披露～

恒例の中御所文化芸能祭が、晩秋の11月18日（土）と19日（日）に中御所公民館で開かれました。

戸谷区長はあいさつで文化芸能祭の歴史に触れられ「中御所文化祭は、例年8月9日の観音寺恒例の四万八千日縁日に併せて中御所公民館で開かれておりました。平成元年の公民館40周年を機に、ホクト文化会館で中御所芸能祭が盛大に開催されました。文化祭と芸能祭は別々に開催されておりましたが、平成11年に統合して文化芸能祭になりました」と、毎回盛大に開催されている、伝統ある中御所文化芸能祭の歴史を調べて披露されました。

会場の1階には、住民の皆さんの絵画、書、写真、陶芸、刺繍など新たに参加された方の作品も含めて力作が展示されました。そして、2階大広間では芸能祭で数々の出し物が披露され、観衆は拍手喝采で鑑賞しておりました。

今回は、昭和33年に創られた中御所音頭が、最近しばらくの間お蔵入りしておりましたが、この度振付を一部手直しして復活し、5人の踊り手で披露されました。その後観衆全員が参加して、輪になって踊りました。

また、特別参加として、定評ある裾花小学校合唱部43名が本藤先生の指揮のもと、素晴らしいハーモニーを披露しました。

アンコールに応じて、SBC合唱コンクールで入賞し、さらに上の大会に出場する曲「迷子の二人」を合唱されました。

ほかに、同好会の皆さんの日頃の練習の成果の太極拳、ハーモニカ合奏、大正琴演奏、カラオケ、出雲流茜会の日本舞踊など、玄人肌の演技が披露され、観衆は真剣に見入って拍手を送っておりました。



第五地区から のお知らせ

長野市市民窓口課の バスターミナル連絡室廃止のお知らせ

長野市の市民窓口課では、戸籍謄抄本、住民票、印鑑手帳・証明書等の交付を、昭和45年以来バスターミナル連絡室並びに大門連絡室で行っていましたが、利用者数の減少等に伴い、平成30年9月28日（金）をもって廃止することになりました。10月以降の証明書の発行につきましては、市役所本庁や支所をご利用ください。

なお、現在バスターミナル連絡室で交付している証明書の一部は、マイナンバーカードがあればコンビニエンスストアでも取得できます。

また、マイナンバーカードがあれば、現在はコンビニエンスストアで住民票の写し、印鑑登録証明書が取得できますが、本年10月からは、戸籍の謄抄本や所得証明書も取得可能になる予定です。



事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833

長野市大字鶴賀権堂町2201番地20

権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL

262-1512 (FAX共通)

メール

dai5@feel.ocn.ne.jp